



## 医療メモ ぼうこう膀胱炎について

本庄市児玉郡医師会広報部

泌尿器科外来で見られる感染症で最も多いのは膀胱炎です。膀胱炎の3大症状は頻尿、排尿痛、尿混濁です。患者さんは「おしっこが近い。おしっこをすると痛い。残尿感がある。血が混じった。」と訴えます。

### ◇診察では

診察室では、まず顕微鏡検査を行い、白血球が出ていないか(膿が出ていないか)を確認します。白血球が出ていなくても細菌がいることもあるので細菌培養を行います。そして細菌が確認されると、どの抗生剤が効くのか薬剤感受性テストを行います。患者さんには抗生剤または抗菌剤を内服してもらいますが、とにかく水分をたくさん摂っておしっこをどんどん出すように指導します。仮に薬剤感受性テストで効きが悪いという判定が出て水分をたくさん摂っておしっこを出してもらっていると、症状はかなり改善します。薬の感受性が悪くても症状がやわらぐのは、膀胱炎は他の感染症と違い、おしっこを出すことで細菌が減少し炎症が治まっていくからです。

### ◇薬は飲み切りましょう

膀胱炎を繰り返す人は、心配のあまり薬を常備したがる

人がいますが、耐性菌を作る原因になるので薬は飲み切って予備の薬は持たないようにと説明します。変だなと思ったらなるべく水分をたくさん摂っておしっこを出すようにしてください。

### ◇繰り返す場合には

一方で、膀胱炎を繰り返す人の中には、ほかに疾患がある場合もあります。

膀胱内の残尿量が多い、糖尿病や前立腺肥大症など排尿機能障害を伴う、といった場合は原疾患の治療が必要となります。

また、膀胱炎は熱発しないのですが、もし膀胱炎症状で熱発を伴うようなら腎盂腎炎を合併していると考えられます。膀胱に蓄えられたおしっこが腎臓に逆流りする膀胱尿管逆流という機能障害を伴うことがあり精査が必要となります。

### ◇変だな、と思ったときは

膀胱炎は体の構造上尿道の短い女性に多い病気です。変だなと思ったら、まず水分をたくさん摂っておしっこをたくさん出してください。そして医療機関を受診してください。

## 休日・夜間の急病のときは…

### ●本庄市児玉郡医師会立本庄市休日急患診療所

☎23-3322

本庄市保健センター内で、内科系の比較的軽微な症状が軽く、入院の必要がない方の診療を行います。

※診療以外に関する問い合わせ・電話相談はご遠慮ください。

▶診療日 日曜・休日・年末年始(12/30～1/3)・平日木曜日夜間

▶診療時間 午前9時～正午、午後1時～4時、午後7時～10時(平日木曜日夜間は午後8時～10時)

※健康保険証を持参してください。

※夜間の診療は午後9時45分までに受付をしてください。

### ●在宅当番医療機関 ▶診療時間 午前9時～正午

4月4日(日)	あたご山クリニック	中央1丁目	☎22-8733
4月11日(日)	黒岩整形外科医院	上里町七本木	☎34-0551
4月18日(日)	本庄駅前病院	駅南1丁目	☎22-2163
4月25日(日)	恵南クリニック	見福2丁目	☎24-0008
5月9日(日)	したら眼科クリニック	上里町金久保	☎33-8333

※在宅当番医は変更になる場合がありますので、電話でご確認のうえ、お出かけください。

### ●困ったときは電話相談を！

ほんじょう健康相談ダイヤル24(相談料・通話料無料)

☎0120-122-885

健康・医療・出産・育児・介護などの相談、医療機関情報の提供を行います。(市内在住者が対象)

▶受付時間 24時間・年中無休

埼玉県救急電話相談(通話料利用者負担)

☎#7119

救急医療相談に看護師が対応します。健康相談・育児相談には対応しません。(大人・小児共通)

※IP電話、ひかり電話、ダイヤル回線からは☎048-824-4199

▶受付時間 24時間・年中無休

下記の電話番号からも救急電話相談が利用できます。

○小児救急電話相談 #8000又は☎048-833-7911

新型コロナウイルス感染症県民サポートセンター

☎0570-783-770

☎048-830-4808(埼玉県感染症対策課内)

▶受付時間 24時間・年中無休

※発熱などの症状がある場合は、「埼玉県指定 診療・検査医療機関」に事前予約のうえ、受診してください。診療・検査医療機関が不明な場合は、埼玉県受診・相談センターへ。

☎048-762-8026

☎048-816-5801

※日曜日を除く午前9時～午後5時30分

★119番は緊急時(火災やけが人など)の受付専用電話番号です。医療機関の情報は、児玉郡市広域消防本部指令課☎24-1119でご案内します。診療科目によっては県外や本庄市・児玉郡以外の病院をご案内する場合があります。

## 新型コロナウイルスワクチンに関する電話相談窓口を開設

★健康推進課(保健センター内) ☎24-2003

### ●接種に際しての副反応等について

埼玉県専門相談窓口(☎0570-033-226)

医学的な知見が必要となる専門的なお問い合わせに対応します。

受付時間 24時間(年中無休)

### ●ワクチン施策について

厚生労働省新型コロナウイルス電話相談窓口

(☎0120-761-770)[フリーダイヤル]

新型コロナウイルスワクチン施策のあり方等に関するお問い合わせに対応します。

受付時間 午前9時～午後9時(年中無休)

新型コロナウイルスワクチンの接種について、皆さんからのお問い合わせに対応する電話相談窓口を設置しています。

窓口ごとに対応する内容が異なりますので、ご注意ください。

### ●ワクチンの接種方法等について

本庄市新型コロナワクチン電話相談窓口

(☎71-8780)[4月8日(休)から開設]

接種の受け方、予約方法、接種券について等、一般的なお問い合わせに対応します。

受付時間 午前8時30分～午後5時15分(平日のみ)

## 高齢者用肺炎球菌ワクチン予防接種を実施します

★健康推進課☎24-2003

### ●対象

	年齢	生年月日
①	65歳	昭和31年4月2日生 ～昭和32年4月1日生
	70歳	昭和26年4月2日生 ～昭和27年4月1日生
	75歳	昭和21年4月2日生 ～昭和22年4月1日生
	80歳	昭和16年4月2日生 ～昭和17年4月1日生
②	85歳	昭和11年4月2日生 ～昭和12年4月1日生
	90歳	昭和6年4月2日生 ～昭和7年4月1日生
	95歳	大正15年4月2日生 ～昭和2年4月1日生
	100歳	大正10年4月2日生 ～大正11年4月1日生
③	60～64歳	昭和32年4月2日生～昭和37年4月1日生の方のうち、心臓・じん臓・呼吸器の機能又はヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能に一定の障害を有する方

※既に肺炎球菌ワクチン(23価肺炎球菌荚膜ポリサッカライドワクチン)の接種を受けたことのある方(自費で接種した方も含む)は対象となりません。

### ●予診票について

・右表のうち①及び③の対象の方には、3月末に予診票を郵送しました。

※既に接種をした方にも予診票が届く場合があります。

・②の対象の方で今までに一度も接種をしておらず、接種を希望する方は、健康推進課にご連絡ください。予診票等を郵送します。

### ●接種期間 令和4年3月31日(休)まで

※①の対象の方は、接種期間内であれば、誕生日を迎える前でも接種できます。

※③の対象でこれから60歳を迎える方は、接種日に満60歳でないと受けられません。

※接種期間を過ぎた場合または2回目以降に接種した場合は全額自己負担となります。

※今年度接種しなかった場合、来年度以降は対象になりませんのでご注意ください。

### ●費用(自己負担金) 2,000円

※生活保護世帯の方、中国残留邦人等支援受給者、東日本大震災で被災された方は無料です。

### ●接種回数 1回